



1月5日(金)の予定
休会(クラブ定款)
1月12日(金)の予定
新春夜間例会

世界に希望を生み出そう

2023.12.15.No.18 通算No.1821

事務所/松本市深志1-1-21 中田歯科ビル5F 委員長/望月一将
TEL:0263-36-7737 FAX:0263-36-6009 副委員長/百瀬敏男
例会場/ホテルブエナビスタ 例会日/金曜日 12:30 委員/土屋 太田 村山 手島



通常例会

ホテル・ブエナビスタ



司会 浅川会場監督委員
点鐘 12:30 永田利行会長
ロータリーソング「四つのテスト」斉唱



会長挨拶 永田会長

上半期の通常例会は本日が最後となります。次週はクリスマス家族会となりますので、皆さんで楽しみたいと思っています。さて、今週の火曜日12日、今年の世相を漢字一文字で表す

「今年の漢字」に「税」が選ばれ、京都の清水寺で、森管主が揮毫されました。日本漢字能力検定協会が主催し、漢字の素晴らしさや奥深い意義を伝えるための啓発活動の一環として1995年から始まり、今回が29回目となるそうです。ちなみに「税」が選ばれたのは、2014年消費税が17年ぶりに引き上げられ、税について考えさせられた年以来、二度目となります。今年「税」が選ばれた理由として、一年を通して増税議論が活発に行われたことや所得税・住民税の4万円の定額減税が話題になったこと、インボイス制度やふるさと納税など、多岐にわたり税にまつわる話題が取り沙汰されたことが挙げられたようです。もしかしたら、今、話題になっている自民党の主要派閥のパーティーのキックバックによる脱税が選ばれた要因になっているかもしれませんね？

漢字ということで、私が最近気になっていたのは、明後日の日曜日17日で最終回となるNHKの大河ドラマ「どうする家康」にたびたび出てくる、徳川家康の旗印の文字(漢字)、「厭離穢土欣求浄土(おんりえどごんぐじょうど)」で、どんな意味なのか、これは「極楽浄土に往生する(生まれ変わる)ことを心から願い求めること」という意味で、浄土宗で使われる「信ずる者への救いの道」つまり「篤く信ずれば、来世では幸せの世

界が待っている」という教えから来ているそうで、古くは、源信(942~1017年)の『往生要集』の冒頭にこの言葉が書かれていて、浄土宗の根底思想と言われています。この言葉が徳川軍に使われた背景には、桶狭間の戦いで“敗軍の将”として生き延びた当時満17歳の松平元康(後の家康公)の姿があり、織田軍の追っ手を振り払い、故郷岡崎の菩提寺・大樹寺に逃げ込んだものの、「もはやこれまで」と観念した元康は先祖代々の墓所の前で自害しようとしていました。するとそこへ寺から出てきた登誉上人が、「代々松平家は平和な世の中を創ろうとしてきた。その想いをあなたは断ち切るのか?」といさめ「厭離穢土・欣求浄土」を受け、平和国家建設にまい進するように励ましたと言われているそうです。そんな意味を込めて、今度の日曜日、「どうする家康」をご覧ください。画面に、この旗印が出てくるはずですよ。以上、令和5年の年の瀬に、来年こそ平和な世の中が訪れますようにと願うばかりです。

幹事報告

榎山幹事

1. 次回例会は、夜間例会クリスマス家族会です。出欠の返信がまだの方は至急事務局までご連絡下さい。また1月12日の新春夜間例会のご案内を昨日FAX致しました。12月26日の締め切りに間に合うよう返信をお願いします。年末年始のため早めの締め切りとなりますが、ご協力お願い致します。
2. 本日例会終了後、引き続き40周年記念式典実行委員会を開催します。
3. 国際ロータリー第2600地区事務所より年末年始休暇のお知らせです。12月28日~1月4日となっております。また当クラブの事務局もこれに準じての年末年始休暇となります。
4. 例会変更は、引き続き感染予防のため現在どのクラブでもビジター受付は実施されていません。

出席委員会報告

小林正樹委員

本日12月15日 欠席6名 出席率約79.31%



